

静岡県警察からのお知らせ！

メールに添付された「CSVファイル」 は安全とは限らない！

データ交換によく用いられることの多い「CSV ファイル」は、通常、「テキスト形式」であるため、「ウイルス感染のリスクはない。」とされていますが、そういった先入観につけ込む標的型メール攻撃が確認されています。

CSVファイルとは？

Comma Separated Values の略で、「.CSV」の拡張子が使用されるファイル形式です。テキストデータをカンマで区切って、表計算ソフトやデータベースなどのデータをテキスト形式で交換するために使用されています。

なぜ？（手口を知ろう）

Microsoft Excel がインストールされている端末では、CSV ファイルは Excel に関連付けがされます。マクロを組み込んだ Excel ファイルの拡張子を CSV ファイルに偽装することで、ファイルを開いた際に Excel マクロを起動させて攻撃を行います。



【対策】

メール内容に不審点があれば、送信者に電話等で確認してから添付ファイルを開きましょう。通常、マクロが組み込まれた Excel ファイルを開く場合には、警告メッセージが表示されます。CSV ファイルであれば、警告メッセージ表示されることはありません。メモ帳等でファイルを確認してみましょう。



参考サイト

(URL) Security NEXT

<http://www.security-next.com/092914>



お問い合わせ先

静岡県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課 企画指導係

TEL：(代表) 054-271-0110

(内線) 711-3496